

# 成年国体選手選考基準

国体選手は、下記により国体選手選考委員会が選出する。

なお、国体選手を目指す県内在住選手(協会推薦選手を含む)は、1次選考会のいずれかに必ず出場しなければならない。

## 国体選手選考委員会

大分県テニス協会長、副会長、理事長、副理事長、強化委員会で構成する。

## 第1次選考会

第1回予選会：前年度『大分県テニス選手権大会』

本戦一般男女シングルスベスト4に入った者を有資格者とする。

第2回予選会：当年度『東九州テニストーナメント』

本戦一般男女シングルスベスト4に入った者を有資格者とする。

## 第2次選考会

有資格選手及び協会推薦選手により、原則としてトーナメントを行う。

## 最終選考会

第2次選考会の上位選手4名でリーグ戦を行い、2名の国体選手を選出する。

協会推薦(下記対象者が申し出ることにより、国体選手選考委員会が推薦することが出来る)

- (1) 全日本選手権(予選、本戦)出場者
- (2) 九州毎日選手権：一般男女ベスト8 入りの者  
全九州選手権：一般男女ベスト8入りの者  
他の地域選手権：一般男女ベスト8入りの者
- (3) JTA(一般男女)300位以内の者
- (4) 関東学生及び関西学生本戦入り、並びに九州学生本戦ベスト4入りの者
- (5) 上記(1)～(4)の実力相当と認められる者  
推薦希望する者は、最終予選1ヶ月前までに国体選手選考委員会へ申し出なければならない。

# 少年男女国体選手選考基準

## 第1次選考会

下記(1)～(3)の選手でトーナメント戦を行い3名を選出する。

(1) 県高校総体シングルス優勝者を除いた県高校総体シングルスベスト16の選手、または、  
県高校総体後の大分県高体連テニスシングルスランキング16位以内の選手

(2) 中学生国体少年の部選考会(中学3年生対象)の上位4名

(3) 協会推薦の選手 推薦希望する者は、最終予選1ヶ月前までに国体選手選考委員会へ  
申し出なければならない。

## 最終選考会

県高校総体シングルス優勝者と1次選考会上位3名にてリーグ戦を行い、2名の国体選手を選出する。

県高校総体シングルス優勝者及びその他の選手が出場を辞退した場合、及び最終選考会までに欠員が出た場合は国体選手選考委員会が最終選考会への推薦選手可否選考を行い決定する。

## 協会推薦

中学校を卒業しているが県高体連加盟校のテニス部に所属していない者、あるいは、県高体連加盟校のテニス部に所属しているが、大分県高校総体(支部予選を含む)に参加する資格のない者で、大分県高体連テニスランキングシングルス16位以内の選手と実力相当と認められる者

改定 H23.4.16

改定 H24.5.10